

2023年度

全国児童養護施設推薦入学者選抜要項

青 山 学 院 大 学
入 学 広 報 部 入 試 課

◇**入学者選抜に関する問合せ先**

青山学院大学 入学広報部入試課

所在地：〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25

電話：03-3409-8627

時間：月～金曜日（祝日除く） 9：15～17：00（11：30～12：30は除く）

入学者選抜に関する情報は本学ウェブサイトでお知らせします。 <https://www.aoyama.ac.jp/>

◇**Web出願ヘルプデスク ※志願者本人がお問合せください。**

Web出願システムの操作方法、メールの受信等に関する問合せ先

電話：03-5952-3902

時間：10：00～18：00

◇**UCAROに関する問合せ先 ※志願者本人がお問合せください。**

電話：03-5952-2114

時間：10：00～18：00

個人情報の取り扱いについて

出願に際してお知らせいただいた住所、氏名、生年月日等の個人情報は、①願書受付、②入学者選抜実施、③合格者発表、④入学手続とこれに付随する業務を行うために利用します。また、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学の入学選抜の調査・研究の資料として利用するほか、進学希望者への情報公開に利用します。なお上記業務の一部について、青山学院大学より機密保持契約に基づいた業務委託を受けた業者（以下「受託業者」といいます）で行います。委託業務を遂行するために受託業者に対して必要な範囲で、お知らせいただいた個人情報を提供しますのであらかじめご了承ください。



青山学院大学のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

本学では、各学部・学科が求める人材を、さまざまな形式の入学者選抜を通して以下の能力等に照らして受け入れる。

- ・高等学校卒業相当の知識・技能
- ・高等学校卒業相当の知識に基づいて自ら思考し、判断し、表現する能力
- ・本学の特徴を理解し、大学における学びを追求し、社会のために役立てる意欲・関心・態度

各学部・学科のアドミッションポリシー（入学者受入れの方針）

文学部

英米文学科

知識・技能

- ・高等学校で学習する国語、外国語、地理歴史、公民などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・英語圏の文学・語学・文化に興味・関心・好奇心を持ち、生活や文化・価値観・考え方の違う世界の人々との共生を通じて社会に貢献する意欲を持っている。

フランス文学科

知識・技能

- ・高等学校で学習する国語、外国語、地理歴史などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・上記の知識に基づいた問題解決能力を有している。
- ・文章を読んでその内容を的確に把握したうえで、それに対する自分の考えを秩序立てて表現することができる。

意欲・関心・態度

- ・フランスの言語、文学、文化などに関心を持ち、それらについてより深く学ぼうという意欲がある。

日本文学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・読解・分析・発表・討論を行うための日本語の高い理解・表現能力と情報や知識を総合的に捉える論理的思考力を有している。

意欲・関心・態度

- ・多様な文化に対して開かれた心を持ち、他者と協働して積極的に社会に貢献する意欲がある。

史学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・歴史学や考古学への関心を論理的に表現することができる。

意欲・関心・態度

- ・歴史学や考古学への関心を通じて、変化する世界の情勢や文化、人間と社会について理解しようとする意欲を有している。

比較芸術学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、芸術などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察することができる。
- ・自分の考えを的確に表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・芸術、人間、自然、文化にかかわる諸問題に深い関心を持ち、大学での学びを通じて、自らの感性を磨き、社会に貢献する意欲

- を有している。
- ・積極的に他者とかかわり、対話を通して相互理解に努めようとする態度を有している。

教育人間科学部

教育学科

- 知識・技能
- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて、高等学校卒業相当の知識を有している。

- 思考力・判断力・表現力
- ・人間と社会について、論理的に思考・判断し、自らの考えを適切に表現することができる。

- 意欲・関心・態度
- ・人間の成長・発達・形成について深い関心を持ち、教育の問題を幅広い視野から探求し、教育学と隣接分野について学ぼうとする幅広い知的好奇心と強い意欲を有している。

心理学科

- 知識・技能
- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについて高等学校卒業相当の知識を有している。

- 思考力・判断力・表現力
- ・物事を論理的に考察し、自分の考えを的確に表現できる。

- 意欲・関心・態度
- ・人の心や社会問題に関する学問や実践に強い関心を持ち、専門的に探究する志を有している。
 - ・多様化する現代社会に役立つ具体的な知恵と実践力を身につける意欲を有している。

経済学部

経済学科

- 知識・技能
- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

- 思考力・判断力・表現力
- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
 - ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

- 意欲・関心・態度
- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

現代経済デザイン学科

- 知識・技能
- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業程度の知識を有している。

- 思考力・判断力・表現力
- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
 - ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをもとめることができる。

- 意欲・関心・態度
- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲を有している。

法学部

法学科

- 知識・技能
- ・歴史や政治、経済についての知識を高等学校卒業相当レベルで習得している。
 - ・日本語及び英語について、読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得している。

- 思考力・判断力・表現力
- ・高等学校卒業相当レベルで物事について論理的に考えて判断できる。
 - ・自らの考えを説得力ある適切な内容と論拠を持って表現するために必要な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

- 意欲・関心・態度
- ・法学あるいは政治学に関心を持っている。
 - ・入学後、「リーガルマインド」、論理的・合理的な思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身につける意欲を有している。

ヒューマンライツ学科

知識・技能

- ・歴史や政治、経済についての知識を高等学校卒業相当のレベルで習得している。
- ・日本語及び英語について、読む、書く、聞く、話すといった自己表現上の技能を高等学校卒業相当レベルで習得している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当レベルで物事について論理的に考えて判断できる。
- ・自らの考えを説得力ある適切な内容と論拠を持って表現するために必要な日本語での文章表現力の基礎を習得している。

意欲・関心・態度

- ・法学あるいは政治学に関心を持っている、又は、例えば障がい者の権利、子どもの権利など、具体的な人権問題に関心を持っている。
- ・入学後、「リーガルマインド」、論理的・合理的思考力と法的正義感を持って、社会的に妥当な結論を導ける「問題解決能力」を身に着ける意欲を有している。

経営学部

経営学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

マーケティング学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。
- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、言語・文化・文学・歴史・人間・思想・宗教・地域・社会などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、社会のために役立てる意欲がある。
- ・チームワークを重んじ、自分の知識・技能、思考力・判断力・表現力をチームの成果のために活用する意欲がある。

国際政治経済学部

国際政治学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際政治学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際政治の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際経済学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際経済学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際経済の観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

国際コミュニケーション学科

知識・技能

- ・国際社会の動向およびあり方について国際コミュニケーション学の観点から理解し考察し分析するために必要とされる高校卒業レベルの知識および語学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高校卒業レベルの知識および語学力に基づいて、自らの力で主体的に思考し、判断し、表現できる。

意欲・関心・態度

- ・国際社会のあり方について特に国際コミュニケーションの観点から関心を有している。
- ・学びを通じて他者と積極的に協力・協働し行動する意欲を有している。

総合文化政策学部

総合文化政策学科

知識・技能

- ・文化、芸術、政策科学、マネジメントに係る、広範な専門知識を修得するための高等学校卒業相当の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的に、論理的に考察し、文化を創造し、その成果を的確に表現できる潜在能力を有している。

意欲・関心・態度

- ・総合文化政策学科における学びで修得したものを活かして、文化の創造と発展に寄与する意欲がある。

理工学部

物理科学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学、物理学の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、数学および自然科学関連分野にも興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

数理サイエンス学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、とくに、数学の基礎学力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、数学および自然科学関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

化学・生命科学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、化学、物理学などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、化学と生命科学およびその関連学問分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

電気電子工学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、数学及び物理学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、電気電子工学及び関連分野に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

機械創造工学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、力学の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、ものづくりに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

経営システム工学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、基本的な英語を使ってコミュニケーションできる能力がある。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、経営システム工学の専門分野のみならず、幅広い学問領域に興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

情報テクノロジー学科

知識・技能

- ・専門分野を学ぶ上で必要な外国語、数学、理科などについて内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有し、情報技術の基礎が理解できる。

思考力・判断力・表現力

- ・高等学校卒業相当のレベルで、物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをわかりやすく表現し、伝えることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、情報テクノロジーに興味があり、専門知識や専門スキルを活用して社会に貢献しようとする意欲があり、興味を持っている。

社会情報学部

社会情報学科

知識・技能

- ・国語、外国語、地理歴史、公民、数学などについて、内容を理解し、高等学校卒業相当の知識を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・物事を多面的かつ論理的に考察し、自分の考えをまとめることができる。

意欲・関心・態度

- ・学科の特徴を理解した上で、「人間、社会、情報」などに興味関心を持ち、それを大学における勉学を通じて追求し、専門知識や専門スキルを活用して社会のために役立てる意欲がある。

地球社会共生学部

地球社会共生学科

知識・技能

- ・国語、数学、社会などの科目で培われた高等学校卒業相当の文献理解力を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・自己表現力、論理的思考力を有している。
- ・グローバルな諸課題について考え、判断して、自分の意見を表現できる力を有している。

意欲・関心・態度

- ・グローバルな諸課題に対し、強い好奇心・関心を有している。
- ・その問題を解決する方法を学びたいという探究心を有している。
- ・知識を得ることだけでなく、体験すること、行動することに意欲を有している。
- ・グローバル人材に必要な英語資格を目指して持続的に学習する意欲を有している。

コミュニティ人間科学部

コミュニティ人間科学科

知識・技能

- ・国語、地理歴史、公民、数学、理科、英語などについての高等学校卒業相当の知識と、幅広い教養を有している。

思考力・判断力・表現力

- ・地域社会の多様な状況を的確に把握できるよう、既成の発想にとらわれず、柔軟なものの見方や考え方ができる。

意欲・関心・態度

- ・社会の諸課題に関心を持ち、他の学生と協調しながら学修に励む積極性を身につける意欲と、さまざまな地域活動に積極的に取り組もうとする意思を有している。

障がいのある学生の受入れ方針

- ・受験予定者より障がいの事由で入学後の就学に関する事前相談があった場合は、学部学科および関係部署が連携のうえ、「学生支援に関する方針」に基づいた合理的配慮を行うことを説明し、その理解を得る。
- ・障がいの事由で受験者が入学試験時の特別配慮を希望した場合は、その事由に基づき、公平性、公正性、厳正性が担保されることを条件に、適正な配慮措置を行う。また、必要に応じて入学後においても配慮の継続がなされるよう、関係部署が配慮情報の共有および支援の連携を図る。
- ・入学者選抜の合否判定には、障がいを理由とした影響を及ぼさないものとする。

目 次

目次

1. 目的（趣旨）	1
2. 募集人員	1
3. 推薦人員	1
4. 出願資格	1
5. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について	2
6. 日程	2
7. 審査について	2
8. 入学検定料	3
9. 出願に関する事前準備と確認事項	3
10. 第一次審査 出願～合格発表の流れ	5
11. 第二次審査 出願～入学手続の流れ（第一次審査合格者のみ対象）	7
12. 学費・奨学金等	9
13. 就学キャンパス	10

《問合せ先》

表紙裏面をご確認ください。

疾病・負傷や身体障がいのために、受験上の配慮を必要とする者は、「受験上の配慮申請書」を提出してください。

○「受験上の配慮申請書」請求先：入学広報部入試課(03-3409-8627)

提出期限：出願書類提出期間末日

1. 目的（趣旨）

本学のスクール・モットー「地の塩・世の光」に基づき、「社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国児童養護施設協議会」に加盟している児童養護施設（以下「加盟児童養護施設」という。）に入所している者で、大学への出願資格を有し、本学への進学を希望する者に高等教育の機会を提供するために、施設長（施設責任者）の推薦による入学者選抜制度を行うものとする。

2. 募集人員

学部	学科	募集人員
文学部	英米文学科	募集学部合計で若干名
	フランス文学科	
	日本文学科	
	史学科	
	比較芸術学科	
教育人間科学部	教育学科	
	心理学科	
経済学部	経済学科	
	現代経済デザイン学科	
法学部	法学科	
	ヒューマンライツ学科	
経営学部	経営学科	
	マーケティング学科	
国際政治経済学部	国際政治学科	
	国際経済学科	
	国際コミュニケーション学科	
総合文化政策学部	総合文化政策学科	
理工学部	物理科学科	
	数理サイエンス学科	
	化学・生命科学科	
	電気電子工学科	
	機械創造工学科	
	経営システム工学科	
	情報テクノロジー学科	
社会情報学部	社会情報学科	
地球社会共生学部	地球社会共生学科	
コミュニティ人間科学部	コミュニティ人間科学科	

3. 推薦人員

加盟児童養護施設の施設長（施設責任者）が推薦できる人数は各施設1名とする。

4. 出願資格

(1)～(6)すべてに該当する者

- (1) 加盟児童養護施設に入所している者
- (2) 外国若しくは日本における学校教育の12年の課程を修了した者、または入学する年の3月までに修了見込の者、あるいは同等以上の資格があると本学が認めた者
- (3) 経済的な理由等により高等教育の修学が困難な者
- (4) 本学の建学の精神を理解し、本学を第一志望とする者
- (5) 大学の授業を受けるに足る能力を有している者
- (6) 高等学校の「全体の学習成績の状況」が3.0以上の者
 （ただし、経営学部経営学科・マーケティング学科を志願する者は、高等学校の「全体の学習成績の状況」が4.0以上の者）
 国外で卒業した場合はこれと同等以上の成績の者

5. 主体性・多様性・協働性に関する経験の提出について

入学者選抜の種別を問わず、出願システムを通して「主体性・多様性・協働性に関する経験」等を入力することを出願時に求めます。ただし、得点化はいたしません。提出されたものは、入学後の修学支援の一助とするとともに、今後の各学部・学科の教育研究活動に活用します。

6. 日程

第一次審査	
Web出願登録期間	2022年9月15日（木）～9月29日（木）23：59
出願書類提出期間	2022年9月26日（月）～9月29日（木）郵送必着
受験番号開示日	2022年10月19日（水）
合格発表期間	2022年10月21日（金）13：00～11月5日（土）23：59

第二次審査（第一次審査合格者のみ対象）	
Web出願登録期間	2022年10月21日（金）13：00～10月24日（月）23：59
受験票開示日	2022年10月26日（水）
試験日	2022年11月5日（土）
合格発表期間	2022年11月14日（月）13：00～11月28日（月）23：59
入学手続書類提出締切日	2022年11月28日（月）郵送必着

7. 審査について

第一次審査

(1) 選考方法

書類審査

(2) 出願書類

- ・海外において外国の教育課程に基づく高等学校を修了または修了見込みの者は、事前に入学広報部入試課までお問合せください。
- ・鉛筆や消せるボールペンでの記入は不可です。
- ・提出された出願書類は返還しません。
 - ①調査書（学校長が証明し、厳封したもの）
 - ②学修計画書（所定用紙No.1）
 - ③志望動機・理由書（所定用紙No.2）
 - ④志願者推薦書（所定用紙No.3）（施設長が作成し、厳封したもの）

第二次審査（第一次審査合格者のみ対象）

(1) 選考方法・試験会場

選考方法	試験会場
面接（国際政治経済学部は、英語での質疑が一部含まれます。）	出願する学部の所在キャンパス (13. 就学キャンパス 参照)

(2) 注意事項

- ・ 集合時間／集合場所は決定次第受験ポータルサイト「UCARO（ウカロ）」にてお知らせします。「UCARO（ウカロ）」の詳細は『9. 出願に関する事前準備と確認事項』を確認してください。
- ・ 集合時間の20分後までに集合場所に集合しない者は受験を認めません。
- ・ 不正行為に対しては、厳正に対処します。

大規模災害等により、当初の試験日に試験を実施できない場合は追試験を行う場合があります。ただし、追試験を実施することが困難となった場合、当初の選抜方法以外の選抜方法により合否判定をおこなう場合があります。

8. 入学検定料

免除

ただし、出願に係る経費（郵送料等）、受験に係る経費（交通費、宿泊費等）は自己負担となります。

9. 出願に関する事前準備と確認事項

本学では、出願から入学手続まで受験者が利用するシステムを集約したサイト「UCARO（ウカロ）」を導入しています。出願にはUCAROへの会員登録（無料）が必須となり、インターネットを通じてWeb出願登録を行います。Web出願登録前に以下を必ず確認のうえ、事前準備をしてください。

(1) 事前準備

・パソコンの動作環境

〈推奨ブラウザとバージョン〉

〔Windows〕 Microsoft Edge 最新バージョン／ Chrome 最新バージョン／ Firefox 最新バージョン

〔Mac OS〕 Safari 9.0 以上

・デジタル写真の用意

第一次審査Web出願登録の際、デジタル写真（ファイル形式：JPEG）が必要です。デジタル写真を用意してからWeb出願登録してください。（5ページ《出願写真について》参照）

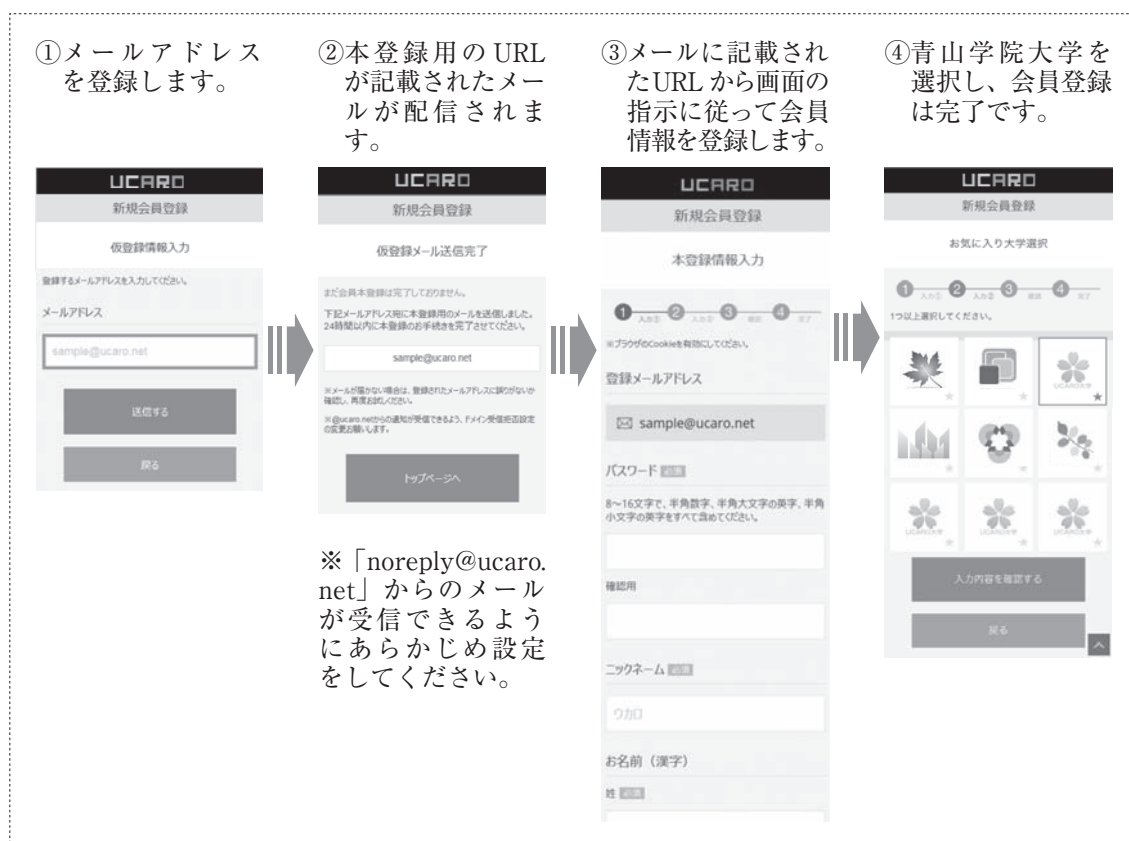
・メールの受信設定

Web出願登録完了時、登録されたメールアドレスへメールが送られます。「agu-adm@aoyamagakuin.jp」からのメールが受信できるようにあらかじめ設定をしてください。

メールが届かない場合は、本要項表紙次ページの「◇ Web 出願ヘルプデスク」までお問合せください。

・UCAROへ会員登録〈必須〉

https://www.ucaro.net/にスマートフォンまたはパソコンからアクセスし、会員登録のページから以下の手順で会員登録を行なってください。会員登録にはメールアドレスが必要です。



*UCAROへの会員登録はWeb出願登録期間より前に行うことができます。早めに会員登録することをお勧めします。

(2) 確認事項

・出願情報の変更

Web出願登録完了後は入学者選抜種別・学部・学科は一切変更できません。

また、Web出願登録完了後は、個人情報（住所・氏名・生年月日等）の変更は出願者本人ではできません。個人情報の変更が生じた場合は、必ず入学広報部入試課へ連絡してください。

10. 第一次審査 出願～合格発表の流れ

- ・インターネットでの第一次審査Web出願システムによる出願登録だけでは出願完了となりません。必ず出願書類提出期間末日までに書類を簡易書留にて郵送してください。書類が提出期間末日までに本学に到着した時点で第一次審査出願完了となります。
- ・書類提出期間末日に簡易書留郵便で渋谷郵便局に到着し、配達時間が過ぎたため翌日に大学に配達されたものは有効とします。
- ・書類が提出期間末日までに整わない場合は出願受理できません。

(1) 第一次審査出願について

STEP 1 Web出願システムへアクセス

第一次審査Web出願登録期間内にUCAROにログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。

または本学ウェブサイト (<https://www.aoyama.ac.jp/>) よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。その場合はUCAROのアカウント認証があります。

STEP 2 出願する入学者選抜種別（第一次審査）の選択と第一次審査ログインキーの入力

画面の案内に従い出願する入学者選抜種別（第一次審査）・学部・学科等を選択し、第一次審査ログインキーを入力してください。

全国児童養護施設推薦 第一次審査ログインキー：2022zjy

STEP 3 個人情報の入力

画面の案内に従い、誤りがないよう入力してください。

STEP 4 出願写真のアップロード

画面の案内に従い、写真（ファイル形式：JPEG）をアップロードしてください。画面上で写真のサイズや明暗を調整して登録することができますので、顔がはっきり映るよう適宜調整してください。

出願写真として適切でないと判断された場合は、再提出になることがあります。

試験当日、出願写真と受験者本人を試験室で照合します。

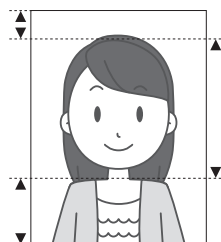
出願写真は、入学後に学生証および学内の各種Webサービス等の登録に使用します。

《出願写真について》

- ・高等学校の制服着用の写真は不可
- ・不鮮明な写真およびぼやけていて個人の判別・本人確認が困難な写真は不可
- ・髪や影で目や顔の輪郭が隠れている写真は不可
- ・背景と同化して身体との境界がわかりにくい写真は不可
- ・コントラスト（明暗）がはっきりした写真であること
- ・スマートフォンのアプリ等で画像を加工していない写真であること
- ・出願前3か月以内に撮影した、本人のみが写ったカラー写真であること
- ・背景は無地であること
- ・正面を向き、焦点が合っている写真であること
- ・無帽の写真であること
- ・眼鏡着用の場合、フレームが目にかからないようにし、レンズは無色透明に限る
またフラッシュで眼鏡が光らないようにすること
- ・事情により上記の要件を満たせない場合は、事前に入学広報部入試課へ連絡すること

●受け取れる写真例

- ・上部に隙間がある
- ・枠などが写っていない
- ・背景無地
- ・肩の一部が写っている
- ・体のラインが識別できる

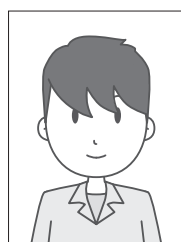


- ・水平かつ正面を向いている
- ・顔の大きさが少なくとも2分の1以上ある
- ・両目の瞳が確認できる

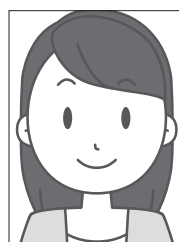
●受け取れない写真例



髪やスマートフォン等の影がかかっている



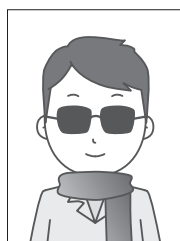
髪が目にかかっている



顔が近すぎる



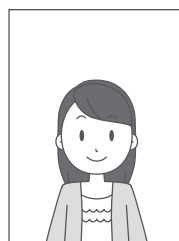
背景があるもの(カーテン、窓、影等が映っている)



マフラーやサングラスを着用している



どちらかの目がかくれている



顔が遠すぎる



正面を向いていない

STEP 5 第一次審査Web出願登録完了と出願番号の確認

STEP 1～4が完了すると第一次審査Web出願登録完了となり、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「9. 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。

画面上に出願番号が表示されるので、画面を印刷またはメモをしてください。出願番号は出願内容の確認等に必要です。また、出願番号は受験番号ではありません。

STEP 6 出願書類の送付

出願書類は郵送に限ります。市販の封筒(角2サイズ [240mm×332mm])に入れ、本要項末尾の出願用封筒貼付用紙を貼付し、簡易書留にて郵送してください。出願書類提出期間末日郵送必着を有効とします。

出願書類到着確認のためのお問合せはご遠慮ください。郵便局で受領する簡易書留の受領証に記載された「お問合せ番号」より、郵送の状況が確認できます。詳細は日本郵便Webサイト(郵便追跡サービス)をご確認ください。

STEP 7 第一次審査受験番号の確認

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「受験票・受験番号照会」にて確認してください。第一次審査受験番号開示日は、「6. 日程」をご確認ください。また、第一次審査受験番号の確定をもって第一次審査の出願受理としますので、必ずご確認ください。なお、受験番号と志願者数は一致しません。

(2) 第一次審査合格発表について

① 合否照会と第二次審査ログインキー

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「合否照会」にて確認してください。第一次審査合格者には、第二次審査ログインキーを発行します。第二次審査出願時に必要ですので、必ずご確認ください。

② 施設長への第一次審査合否通知の発送

合格発表期間初日に、施設長（施設責任者）へ第一次審査合否通知を速達にて発送します。
※受験者本人への第一次審査合否通知の発送はありません。

③ 注意事項

- ・合否については、UCAROにて各自で確認してください。大学への郵便・電話等での合否の問合せには応じません。
- ・選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。
- ・志願者数が募集人員に達しない場合も、試験の成績によっては、全員が合格になるとは限りません。

11. 第二次審査 出願～入学手続の流れ（第一次審査合格者のみ対象）

第一次審査の出願同様、Web出願登録を行ってください。
なお、第一次審査合格者のみ対象です

(1) 第二次審査出願について

STEP 1 Web出願システムへアクセス

第二次審査Web出願登録期間内にUCAROにログインし、大学一覧の「出願する」から本学のWeb出願システムにアクセスしてください。
または本学ウェブサイト (<https://www.aoyama.ac.jp/>) よりWeb出願システムにアクセスすることも可能です。その場合はUCAROのアカウント認証があります。

STEP 2 出願する入学者選抜種別（第二次審査）の選択と第二次審査ログインキーの入力

画面の案内に従い出願する入学者選抜種別（第二次審査）を選択し、第二次審査ログインキーを入力してください。

全国児童養護施設推薦 第二次審査ログインキー：UCAROの第一次審査合否照会画面にて表示

STEP 3 第二次審査の出願認証

画面に表示された内容を入力してください。

STEP 4 「志望情報の入力」画面での第二次審査の出願確認

画面の案内に従ってください。

STEP 5 「個人情報入力」画面での出願内容の確認

画面に表示された内容を確認してください。

STEP 6 第二次審査Web出願登録完了と出願番号の確認

STEP 1～5が完了すると第二次審査Web出願登録完了となり、登録されたメールアドレスにメールが送られます。メール不着含め、詳細は「9. 出願に関する事前準備と確認事項」をご確認ください。

画面上に出願番号が表示されるので、画面を印刷またはメモをしてください。出願番号は出願内容の確認等に必要です。なお、出願番号は受験番号ではありません。

STEP 7 第二次審査受験票の印刷

本学から受験票は郵送しません。各自でUCAROにログインのうえ受験票を印刷し、試験当日に持参してください。スマートフォン等でのUCAROの画面提示での受験はできません。

第二次審査受験票開示日は、「6. 日程」をご確認ください。

また第二次審査受験番号の確定をもって第二次審査の出願受理としますので、受験番号が印字された受験票が印刷できることを必ず確認してください。

① 受験票の印刷方法

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「受験票・受験番号照会」を選択してください。「受験票を印刷する」をクリックし、A4サイズのコピー用紙に縦で印刷してください。不正行為の疑いを持たれぬよう、受験票への一切の書き込みを禁止します。

② 受験票記載内容の確認

受験票の記載内容を確認し、Web出願システムで登録した内容と異なる場合は入学広報部入試課までお問合せください。なお、受験番号と志願者数は一致しません。

〈受験票サンプル〉

The image shows a sample of the exam ticket form. It is divided into several sections:

- Header:** 青山学院大学 受験票 (A)
- Applicant Information:** 受験番号 (12345), 氏名, 性別, 生年月日, 住所, 電話番号, Eメール, 志願者番号, 志願者名, 志願者住所, 志願者電話番号, 志願者Eメール.
- Exam Information:** 試験科目 (2科目), 試験時間 (10:15 - 10:30-12:00), 試験会場 (青山学院大学).
- Instructions:** 試験会場について, 受験票について, 不正行為の疑いを排除せよ, 試験当日について, 合格発表について.

※図はイメージであり、実際の画像とは異なります。

(2) 第二次審査合格発表について

①合否照会

UCAROにログインのうえメニューの「受験一覧」より当該出願情報右の「V」をクリックし、「合否照会」にて確認してください。

②第二次審査合否通知の発送

- ・合格発表期間初日に本人宛および施設長（施設責任者）宛の第二次審査合否通知を、施設長（施設責任者）へ速達にて発送します。
- ・合格した場合は、入学手続書類を施設長（施設責任者）へ速達にて発送します。
- ・合格したにもかかわらず、合格発表期間初日から3日経過しても合格通知書が届かない場合は、入学広報部入試課までお問合せください。

③注意事項

- ・合否については、UCAROにて各自で確認してください。大学への郵便・電話等での合否の問合せには応じません。
- ・選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。
- ・志願者数が募集人員に達しない場合も、試験の成績によっては、全員が合格になるとは限りません。

(3) 入学手続について

入学手続書類提出の他、UCAROによる入学手続情報の入力が必要です。詳細は、合格者へ送付する入学手続要項を参照してください。なお、原則として「施設長」が保証人となります。ここで言う保証人は連帯保証人の意味ではなく、入学者が学生生活を送っていくうえでのいわば後見人の意味です。施設長宛に入学者の成績表や各種郵便物が送付されます。学費は免除ですので、学費等の請求書が送付されることはありません。

*保証人を施設長にするにあたって、施設長からの質問があれば、以下の連絡先にお問合せください。

青山学院大学 政策・企画部 政策・企画課 03-3409-9612

12. 学費・奨学金等

学費（入学金、授業料、在籍基本料、施設設備料、教育活動料）、諸会費等（学友会費、後援会費、校友会費、学会費）は免除します。

本学には、全国児童養護施設推薦入学学生の勉学を支援するための奨学金制度があります（月額10万円給付）。なお、国の修学支援制度（給付型奨学金と授業料減免）との併用はできません。

13. 就学キャンパス

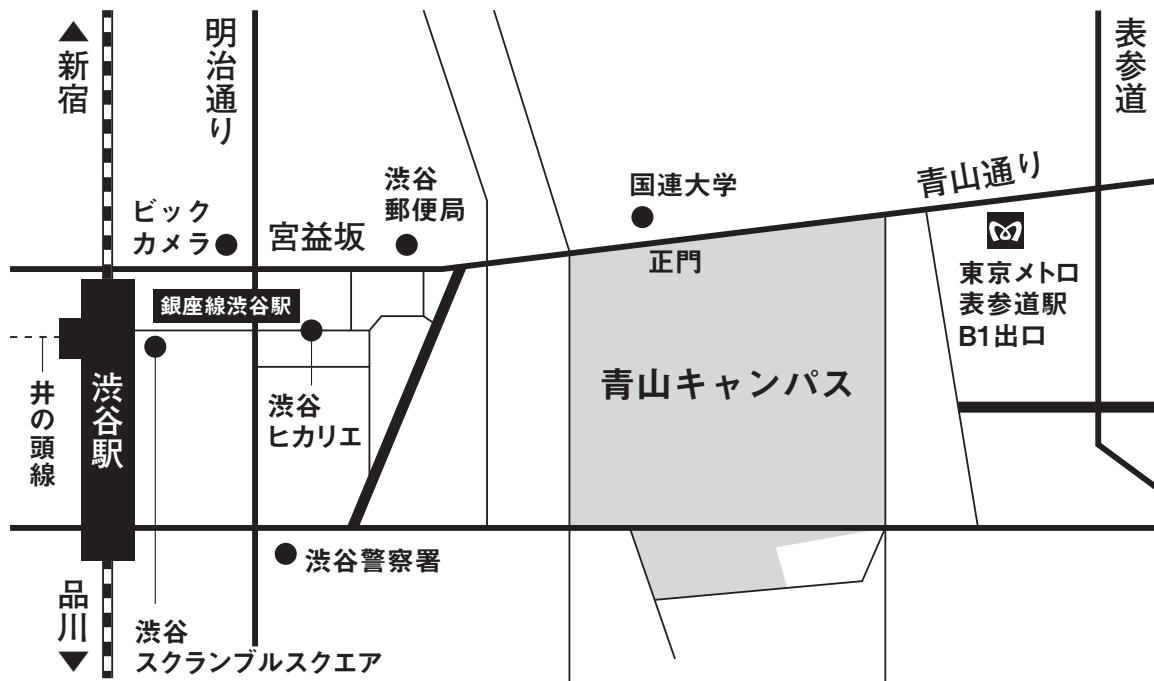
青山キャンパス 〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4丁目4-25

文学部・教育人間科学部・経済学部・法学部・経営学部・国際政治経済学部・総合文化政策学部

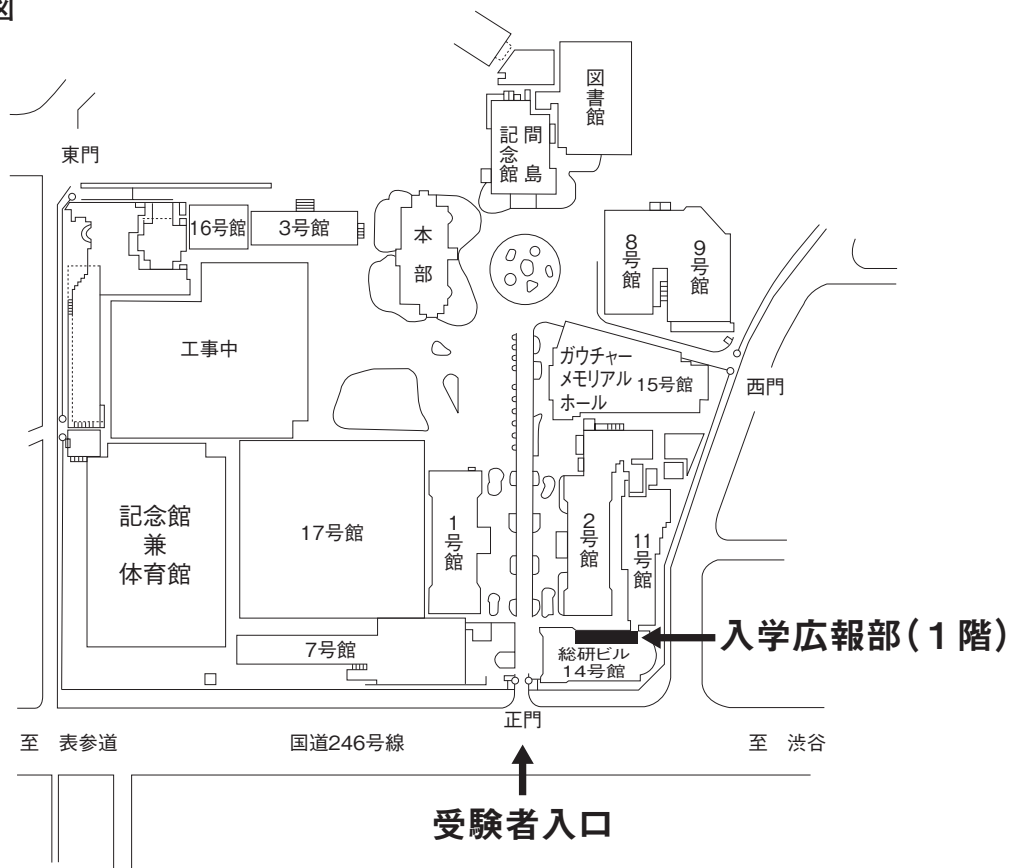
本学への交通アクセス

JR 山手線、JR 埼京線、東急線、京王井の頭線、東京メトロ副都心線 他「渋谷駅」より徒歩10分

東京メトロ（銀座線・千代田線・半蔵門線）「表参道駅」より徒歩5分

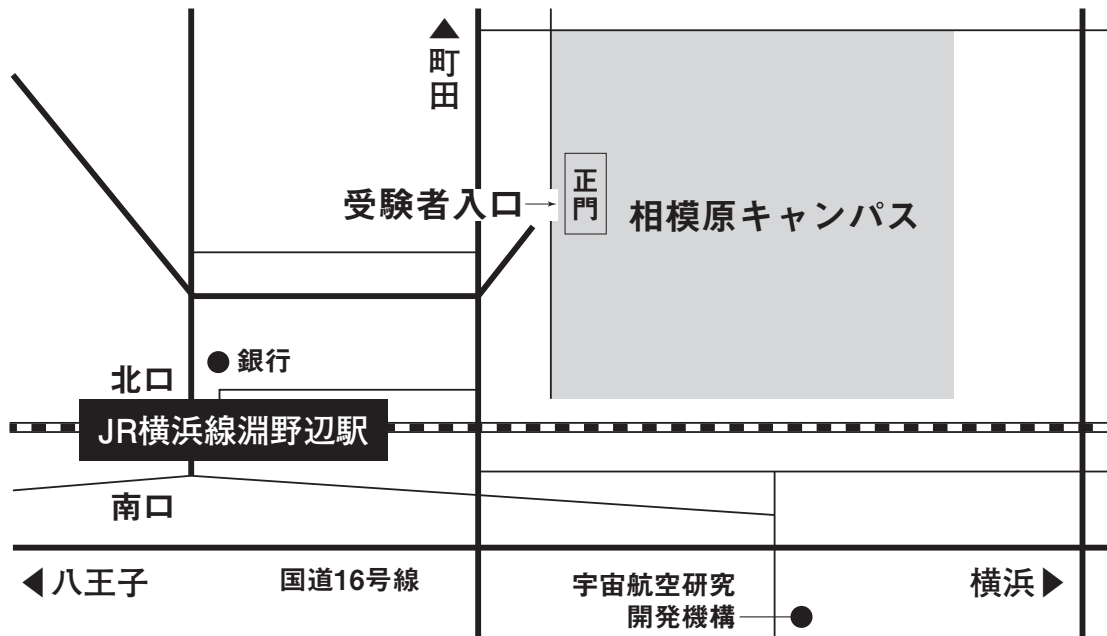


建物配置図

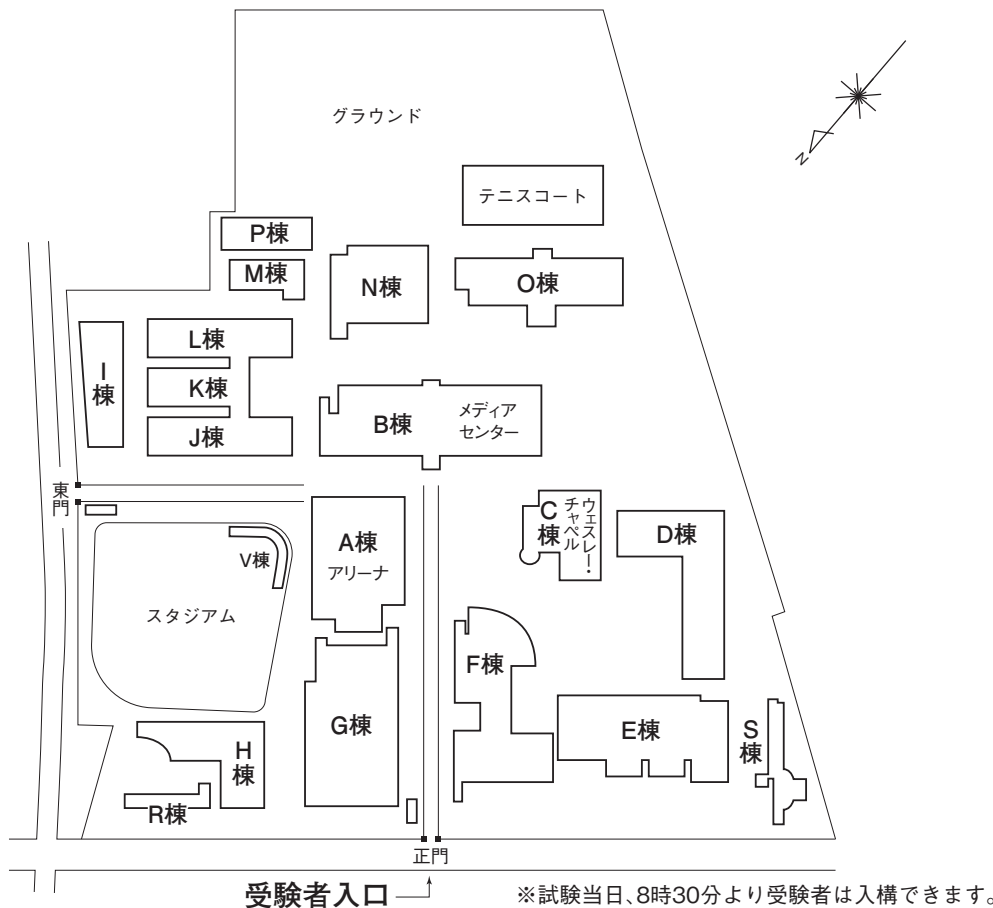


本学への交通アクセス

JR 横浜線「淵野辺駅」より徒歩約7分
 (注) 相模原キャンパスへの車輛での来校はご遠慮ください。



建物配置図



青山学院教育方針

青山学院の教育は
キリスト教信仰にもとづく教育をめざし、
神の前に真実に生き
真理を謙虚に追求し
愛と奉仕の精神をもって
すべての人と社会とに対する責任を
進んで果たす人間の形成を目的とする。

青山学院スクール・モットー

地の塩、世の光
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院大学の理念

青山学院大学は、「青山学院教育方針」に立脚した、
神と人ともに仕え社会に貢献する
「地の塩、世の光」としての教育研究共同体である。
本学は、地球規模の視野にもとづく正しい認識をもって
自ら問題を発見し解決する知恵と力をもつ人材を育成する。
それは、人類への奉仕をめざす自由で幅広い学問研究を通してなされる。
本学のすべての教員、職員、学生は、
相互の人格を尊重し、建学以来の伝統を重んじつつ、
おのおのの立場において、時代の要請に応えうる大学の創出に努める。